

# 静岡県立島田商業高等学校 放送部



## 「声」で未来を変える

私たちは小さな頃から地域との関わりの中で育ち、いつか恩返しをしたいと強く想っていました。今、地元である島田市は人口減少や過疎化、経済の低迷など私たちの暮らしに関わる課題が山積しています。まずは、私たちの住む「地域」を「共通の課題を持つ集団」としてのコミュニティとしてとらえることが大事だと思います。次に、学歴や国籍、障がいの有無を乗り越え、多様な人たちとの交流機会を通じて、課題解決のための方策を模索・共有したいと思います。そして、他のコミュニティや企業、グローバルな世界に発信し、繋ぎ、発展、統合させていきたいと思っています。

“小さな一歩が未来を変える。”

いつか誰かがなんとかしてくれるのではなく、私たちの日常や未来のために、今こそ、そしてこれからも、「声」を届けていきます。

## <伝統文化の「継承」> 着物DEランウェイ開催！



代表的な日本文化の一つに「着物文化」があります。でも、近年、若者を中心とした着物離れにより、この着物文化の継承が心配されています。今回のショーを通して、着物や浴衣が、日本文化として、観光や結婚式の際に着るだけではなく、もっと日常的に、手軽に着こなすことができると感じました。着物や浴衣のかわよさに気づいた多世代の方々が、着物や他の伝統文化に入り込むきっかけのイベントになったと思います。(毎年、夏の夏に開催しています。)

## 着物をボタンに！

未使用なのに簡単に捨てられていく着物生地を救うために、着物生地を使用したボタンづくりワークショップを開催しました。着物独特の華やかできれいな柄でつくったボタンは子供から大人まで大人気でした。



## 特別支援学校とコラボレーション！



静岡県立吉田特別支援学校の運動会でのアナウンスや商品開発・販売なども行っています。吉田特別支援学校の生徒の皆さんと私たちのお互いの「得意」を持ち寄って、たくさんの笑顔に繋がっています。

## <水防災高校生向け教育教材の開発>



静岡に生まれ育った人々は、「東海地震」という脅威におびえながら生きています。私たちは多くの団体との交流や勉強会などをとおして、地震災害だけでなく台風などによる大規模な浸水被害がおこる可能性があることを学びました。そこで、まずは水災害時における避難の大切さを学ぶことのできる教材を開発しました。この教材を活用し、より多くの市民に対して防災・減災活動の必要性の認識を広めていくとともに、災害から大切な命を守ることのできる社会を育て、安心して安全な社会づくりに貢献していきたいです。

### ★マイタイムライン作成シート★



被災(台風)状況の取材



地元ラジオ局と連携して放送



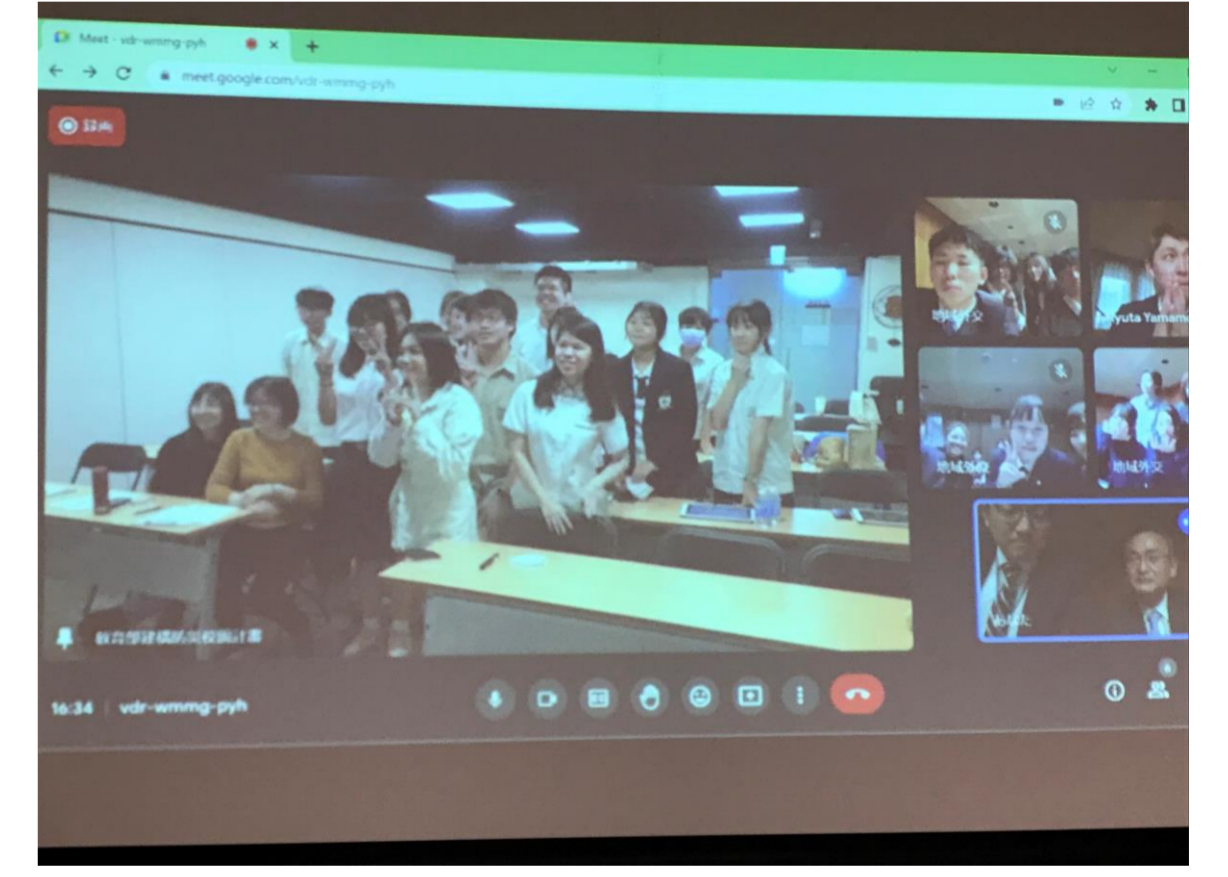
地元企業様を訪問し、社員の皆様との防災ミーティングを開催



イベントなどで防災グッズ体験ブースの出店

## 台湾学生との防災会議

高校生向けに開発した教材の普及をしていく中で、海外からの関心も寄せられました。同じアジア圏ということもあり水災害に対する備えや避難行動の大切さについて話すことができました。



## <ほかにもこんな活動しています> 地域の子供向けに絵本の読み聞かせ



私たち放送部は、地域の子供たちに向けて読み聞かせボランティアを行っています。地域の児童館の方々からの依頼を受け、指定された絵本を読んでいます。

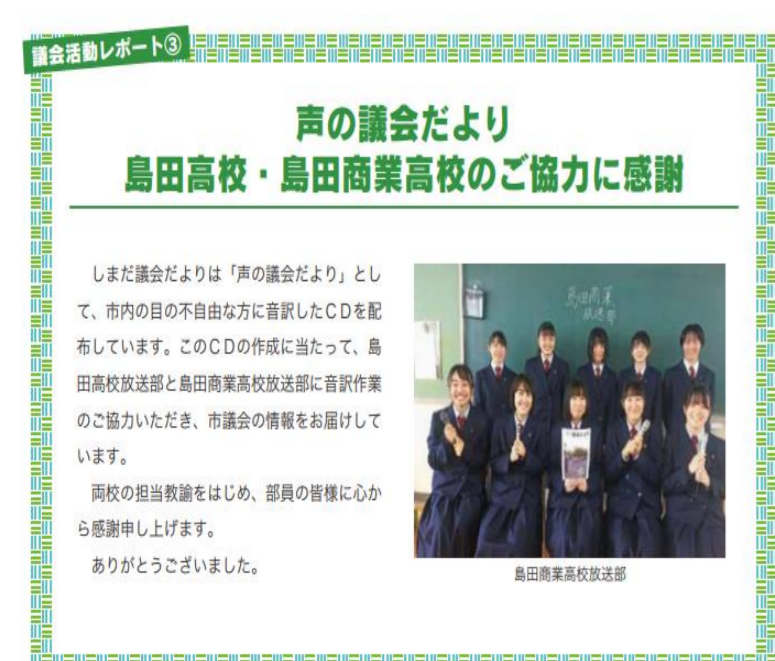
### 子ども食堂でクリスマスパーティー

学校のすぐそばにある商店街の中に子ども食堂があります。そこで毎年、クリスマスパーティーを開催しています。去年はカレー&ケーキを一緒に作り、カードゲームや歌などを歌いました。



### 「声」の議会だより

私たち放送部が目の不自由な方々のために「市議会だより」の内容の一部を読み上げ、CDに録音しています。SDGsの理念「誰一人取り残さない社会」の達成に向けて、私たちは今日も声を届けています。



## 「島田商業高校 放送部」



よろしくおねがいします！！